

第2章. 日野町の文化財

1. 指定等文化財

当町の指定等文化財は 91 件あり、内訳は有形文化財 78 件(建造物 42 件、美術工芸品 36 件)、無形文化財 0 件、民俗文化財 6 件(有形の民俗文化財 1 件、無形の民俗文化財 5 件)、記念物 7 件(遺跡 2 件、名勝地 0 件、動物・植物・地質鉱物 5 件)、文化的景観 0 件、伝統的建造物群 0 件、文化財の保存技術 0 件です。

指定等文化財件数（令和 6 年 8 月現在）

(件数)

種類	分類	国				県		町	総計
		指定	選定	選択	登録	指定	選択	指定	
有形文化財		14	—	—	12	11	—	41	78
	建造物	4	—	—	12	3	—	23	42
	美術工芸品	10	—	—	0	8	—	18	36
	絵画	0	—	—	0	3	—	2	5
	彫刻	10	—	—	0	1	—	7	18
	工芸品	0	—	—	0	1	—	6	7
	書跡・典籍	0	—	—	0	3	—	3	6
	古文書	0	—	—	0	0	—	0	0
	考古資料	0	—	—	0	0	—	0	0
	歴史資料	0	—	—	0	0	—	0	0
無形文化財		0	—	0	0	0	—	0	0
民俗文化財		1	—	0	0	2	3	0	6
	有形の民俗文化財	0	—	0	0	1	—	0	1
	無形の民俗文化財	1	—	0	0	1	3	0	5
記念物		5	—	—	0	2	—	0	7
	遺跡	0	—	—	0	2	—	0	2
	名勝地	0	—	—	0	0	—	0	0
	動物・植物・地質鉱物	5	—	—	0	0	—	0	5
文化的景観		—	0	—	—	—	—	—	0
伝統的建造物群		—	0	—	—	—	—	—	0
総計		20	0	0	12	15	3	41	91

※「—」：制度なし

※この他、当町を対象に含む国選定無形民俗文化財は 1 件、国登録無形民俗文化財は 1 件、滋賀県選択無形民俗文化財は 5 件

※この他、「重要美術品等ノ保存ニ関スル法律」に基づく認定重要美術品は 2 件

※無形文化財及び記念物（名勝地）、文化的景観、伝統的建造物群保存地区は該当なし

1) 有形文化財

①建造物

建造物は、近世の寺社建築や近世から近現代の民家建築、中世の石造物等 42 件が指定等されています。

このうち寺社建築では、御所の古材を用いて再建された近江黄檗宗の中心寺院である正明寺本堂（松尾／国指定）や、蒲生氏の菩提寺であり豪快な天井絵を有する信楽院本堂（村井／県指定）、



正明寺本堂

入母屋造でありながら三間社流造の形式をもつ馬見岡綿向神社本殿（村井／県指定）等があります。これら近世の優れた建築様式を伝える寺社建築は、地域の経済的基盤を支えた日野商人の活躍と、人々の信仰の篤さを示しています。

民家建築では、日野商人の暮らしぶりを今に伝える旧山中正吉家住宅（西大路／町指定）や近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）主屋（大窪／国登録）、ヴォーリズ建築の中でも希少な和風住宅の岡家住宅主屋（鎌掛／国登録）等があります。

石造物では、鎌倉時代末から室町/南北朝時代の層塔・宝塔・宝篋印塔等 25 件が指定されています。なかでも、大字蔵王産の細粒黒雲母花崗岩（米石）製の近江式装飾文を備えた寂照寺宝篋印塔（蔵王／国指定）や比都佐神社宝篋印塔（十禅師／国指定）等の中世の優品が多数残されており、当町の良質な石材と石工の技を伝えています。



岡家住宅主屋



比都佐神社宝篋印塔

②美術工芸品

美術工芸品は、古代から近世の仏教美術を中心に、絵画 5 件、彫刻 18 件、工芸品 7 件、書跡・典籍 6 件、古文書 0 件、考古資料 0 件、歴史資料 0 件の合計 36 件が指定され、このほか工芸品 2 件が重要美術品に認定されています。

絵画 南北朝時代の作である絹本着色^{けんぽんちやくしよくぶつ} 仏涅槃図（村井／県指定）や絹本着色^{けんぽんちやく} 阿弥陀三尊来迎図^{さんぞんらいごうず}（中之郷／町指定）が指定されています。また、浄光寺に伝わる紙本着色^{しほんしやく} 八相涅槃図^{はつそうねはん} 高田敬輔筆^{たかだけいほ}（河原／県指定）は、江戸時代に活躍した絵師である高田敬輔が描いた大作として評価されています。

彫刻 平安時代から室町時代の仏像が指定されており、なかでも平安時代に造像された優品が多数あります。金剛定寺に伝わる木造聖観音立像^{しょうがんのんりゅうざう}（中山／国指定）、木造不動明王及二童子立像^{どうみょうおうおよびに どうじ}（中山／国指定）や、安楽寺の木造薬師如来坐像・阿弥陀如来坐像^{しよこまつざ}（下駒月／国指定）、西明寺の木造十一面観音立像^{じゅういちめんかんのん}（西明寺／国指定）等が挙げられ、当町における天台仏教の広がりを見ることができます。

工芸品 鎌倉時代の安部居区^{あべいぐ}の鰐口^{わにぐち}（安部居／県指定）や南北朝時代のものと考えられる熊野神社の懸仏^{くまののじんじや かけほとけ}（中山／町指定）等の古作が指定されています。また、重要美術品として馬見岡綿向神社にある石造燈籠^{とうろう}（村井／重美）と諸木神社の石造燈籠^{きたわき}（北脇／重美）があります。

書跡・典籍 鎌倉時代から江戸時代にかけての伝来過程が克明にわかる大般若波羅蜜多經^{だいはんんにゃはら}（西明寺／県指定）や、わが国初の製版一切經であり印刷文化史において貴重である正明寺の鉄眼版一切經^{てつげんばんいっさいきやう}（初刷禁裏献上本）^{しよずりきん り けんじやうぼん}（松尾／県指定）、室町時代における近江の一方向一揆の資料として貴重な興敬寺文書^{こうきやうじ}（西大路／県指定）等が指定されています。



鉄眼版一切經（初刷禁裏献上本）



木造聖観音立像
（金剛定寺）

2) 民俗文化財

①有形の民俗文化財

有形の民俗文化財は、文化9（1812）年に奉懸された馬見岡綿向神社祭礼渡御図絵馬（村井／県指定）が指定されており、馬見岡綿向神社の春の例大祭である日野祭の歴史を伝える資料として貴重です。



馬見岡綿向神社祭礼渡御図絵馬

②無形の民俗文化財

無形の民俗文化財は、5件指定・選択されています。

毎年9月に行われる近江中山の芋競べ祭り（中山／国指定及び県選択）は、中山が東西に分かれ、竹にくくりつけたサトイモの長さをくらべる祭りで、祭りに奉仕する祭祀組織は中世の宮座の要素を色濃く残しています。また、他に類をみない所作やせりふ回し、神饌、祭具は古式を今に伝えており貴重です。



近江中山の芋競べ祭り

馬見岡綿向神社の春の例大祭である日野曳山祭（村井／県指定及び県選択）は、神社と雲雀野（上野田）の御旅所の間を神子・神調社や3基の神輿等が渡る古風な神幸の祭りと、16基の曳山による絢爛豪華な祭りが行われることが特徴です。

竹ひごに紙の花をつけたホイを傘のように取り付けた大きなのぼりを奉納する日野のホイノボリ（県選択）は、町内7つの神社の春祭りで行われている当町特有の行事です。また、当町発祥の日野菜を漬物にした日野菜漬けや、丁稚が奉公先へ戻る際の土産として持参した丁稚羊羹は、現在も町の人々に親しまれており、滋賀の食文化財（県選択）を構成する代表的な食文化として選択されています。



日野曳山祭



日野のホイノボリ(日枝神社の春祭り)

3) 記念物

① 遺跡

遺跡は、2件が指定されています。作谷窯跡（中山／県指定）は平安時代の近江における緑釉陶器生産の実態を初めて明らかにした窯跡です。市橋氏の菩提寺である清源寺の仁正寺藩市橋家墓所および奉献石燈籠（西大路／県指定）は、県内でも数少ない近世大名墓として貴重です。



作谷窯跡



仁正寺藩市橋家墓所および奉献石燈籠

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

資料編

②動物・植物・地質鉱物

動物・植物・地質鉱物は、5件が指定されています。動物の指定はなく、植物が2件、地質鉱物が3件です。

カヤの変種である熊野のヒダリマキガヤ（熊野／国指定）は、日本で初めて発見されたことから指定を受けました。鎌掛谷ホンシャクナゲ群落（鎌掛／国指定）は、通常高所に自生するホンシャクナゲが標高350m前後に自生していることが貴重です。



鎌掛谷ホンシャクナゲ群落

綿向山麓の接触変質地帯（北畑／国指定）は、岩石の接触変成作用によって生じた典型的な鉱物が見られ地質学的に貴重な地域です。鎌掛の屏風岩（鎌掛／国指定）は、鈴鹿山脈の造山活動における褶曲の影響を受けていない直線的な岩層を見ることができます。別所高師小僧（別所／国指定）は、鉄分が地中植物の根や枝のまわりに付着することによって生ずる鉱物が密集して産出されることから指定を受けています。これら特徴的な記念物は、当町の地質と地形のなりたちを顕著に示しています。



鎌掛の屏風岩



別所高師小僧

日野町指定等文化財一覧（令和6年8月現在）

■国指定文化財

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	指定等 年月日	備考
1	正明寺本堂	1棟	江戸	松尾	正明寺	有形(建造物)	S5. 5. 23	
2	正法寺宝塔	1基	鎌倉	鎌掛	正法寺	有形(建造物)	S35. 2. 9	
3	比都佐神社宝篋印塔	1基	鎌倉	十禅師	比都佐神社	有形(建造物)	S5. 5. 23	
4	寂照寺宝篋印塔	1基	鎌倉	蔵王	寂照寺	有形(建造物)	S36. 3. 23	
5	木造千手観音及脇侍不動明王・毘沙門天立像	3軀	室町	松尾	正明寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
6	木造十一面観音立像	1軀	平安	松尾	長福寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	琵琶湖文化館 寄託
7	木造聖観音立像	1軀	平安	大谷	金剛寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
8	木造聖観音立像	1軀	平安	中山	金剛定寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
9	木造不動明王及二童子立像	3軀	平安	中山	金剛定寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
10	木造阿弥陀如来坐像	1軀	室町	中山	光明院	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
11	木造薬師如来坐像・阿弥陀如来坐像	2軀	平安	下駒月	安楽寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
12	木造増長天立像	1軀	平安	下駒月	安楽寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
13	木造十一面観音立像	1軀	平安	西明寺	西明寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	
14	木造薬師如来立像	1軀	平安	北脇	法光寺	有形(彫刻)	M44. 8. 9	琵琶湖文化館 寄託
15	近江中山の芋競べ祭り	—	—	中山	芋くらべ祭保存会	無形民俗	H3. 2. 21	
16	熊野のヒダリマキガヤ	—	—	熊野	個人	天然記念物	T11. 10. 12	
17	鎌掛谷ホンシヤクナゲ群落	—	—	鎌掛	綿向生産森林組合	天然記念物	S6. 3. 30	
18	綿向山麓の接触変質地帯	—	—	北畑	綿向生産森林組合	天然記念物	S17. 9. 19	
19	鎌掛の屏風岩	—	—	鎌掛	鎌掛生産森林組合	天然記念物	S18. 8. 24	
20	別所高師小僧	—	—	別所	別所区	天然記念物	S19. 11. 13	

■国登録文化財

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	登録 年月日	備考
21	近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）主屋	1棟	昭和	大窪	日野町	有形(建造物)	H10. 1. 16	
22	近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）表門	1棟	昭和	大窪	日野町	有形(建造物)	H10. 1. 16	
23	近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）東蔵	1棟	昭和	大窪	日野町	有形(建造物)	H10. 1. 16	
24	近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）西蔵	1棟	昭和	大窪	日野町	有形(建造物)	H10. 1. 16	
25	近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）井戸屋形	1棟	昭和	大窪	日野町	有形(建造物)	H10. 1. 16	
26	近江日野商人館（旧山中兵右衛門家住宅）物置	1棟	昭和	大窪	日野町	有形(建造物)	H10. 1. 16	
27	旧正野薬店店舗	1棟	明治	村井	日野町	有形(建造物)	H11. 11. 18	
28	旧正野薬店東蔵	1棟	大正	村井	日野町	有形(建造物)	H11. 11. 18	
29	岡家住宅主屋	1棟	昭和	鎌掛	個人	有形(建造物)	H30. 3. 27	
30	旧山口嘉七家住宅主屋	1棟	江戸	大窪	個人	有形(建造物)	R4. 2. 17	
31	旧山口嘉七家住宅北蔵	1棟	江戸	大窪	個人	有形(建造物)	R4. 2. 17	
32	旧山口嘉七家住宅東蔵	1棟	明治	大窪	個人	有形(建造物)	R4. 2. 17	

■県指定文化財等

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	指定等 年月日	備考
33	信楽院本堂	1棟	江戸	村井	信楽院	有形(建造物)	S63. 3. 31	
34	馬見岡綿向神社本殿	1棟	江戸	村井	馬見岡綿向神社	有形(建造物)	H10. 6. 19	
35	正明寺経蔵	1棟	江戸	松尾	正明寺	有形(建造物)	H17. 4. 20	
36	絹本着色仏涅槃図	1幅	南北朝	村井	信楽院	有形(絵画)	S49. 3. 11	
37	絹本着色寂室元光像	1幅	室町	西大路	清源寺	有形(絵画)	S60. 3. 29	琵琶湖文化館 寄託
38	紙本着色八相涅槃図 高田敬輔筆	1幅	江戸	河原	浄光寺	有形(絵画)	H21. 11. 25	
39	木造大日如来坐像	1軀	鎌倉	松尾	正明寺	有形(彫刻)	S49. 3. 11	
40	鰐口	1口	鎌倉	安部居	安部居区	有形(工芸品)	H19. 6. 1	琵琶湖文化館 寄託

第2章. 日野町の文化財

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	指定等 年月日	備考
41	大般若波羅蜜多經	601 帖	鎌倉～ 江戸	西明寺	西明寺	有形(書跡)	H3. 3. 30	
42	鉄眼版一切經(初刷禁裏献上本)	2157 冊	江戸	松尾	正明寺	有形(書跡)	H17. 4. 20	
43	興敬寺文書	126 点	室町～ 明治	西大路	興敬寺	有形(書跡)	H10. 6. 19	栗東歴史民俗 博物館寄託
44	馬見岡綿向神社祭礼渡御図絵馬	1 点	江戸	村井	馬見岡綿向神社	有形民俗	H29. 11. 24	
45	日野曳山祭	—	—	村井	馬見岡綿向神社 日野祭保存会	選択無形民俗	S36. 7. 6	
46	日野曳山祭	—	—	村井	馬見岡綿向神社 日野祭保存会	無形民俗	S60. 3. 29	
47	近江中山の芋競べ祭り	—	—	中山	芋くらべ祭保存会	選択無形民俗	S32. 12. 19	
48	日野のホイノボリ	—	—	—	—	選択無形民俗	H12. 3. 10	
49	作谷窯跡	—	平安	中山	個人	史跡	H1. 3. 31	
50	仁正寺藩市橋家墓所および奉 献石燈籠	—	江戸	西大路	清源寺	史跡	H29. 3. 23	

■町指定文化財

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	指定等 年月日	備考
51	旧山中正吉家住宅	15 棟	江戸～ 昭和	西大路	日野町	有形(建造物)	H27. 3. 31	
52	石造宝篋印塔	1 基	南北朝	木津	木津区	有形(建造物)	S37. 10. 1	
53	石造宝篋印塔	1 基	鎌倉	川原	妙楽寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
54	石造宝篋印塔	1 基	南北朝	大窪	慈眼院	有形(建造物)	S37. 10. 1	
55	石造宝篋印塔	1 基	鎌倉	杉	大屋神社	有形(建造物)	S37. 10. 1	
56	石造宝篋印塔	1 基	南北朝	音羽	雲迎寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
57	石造宝篋印塔	1 基	南北朝	増田	誓善寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
58	石造宝篋印塔	1 基	鎌倉	中在寺	津島神社	有形(建造物)	S37. 10. 1	
59	石造宝篋印塔	1 基	鎌倉	北脇	法光寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
60	石造宝篋印塔	1 基	鎌倉	北畑	八幡神社	有形(建造物)	S37. 10. 1	
61	石造宝篋印塔	1 基	鎌倉	西明寺	西明寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
62	石造宝篋印塔	1 基	南北朝	迫	清寿庵	有形(建造物)	S37. 10. 1	
63	石造宝篋印塔	1 基	室町	蓮花寺	信楽寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
64	石造宝塔	1 基	南北朝	安部居	念法寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
65	石造宝塔	1 基	鎌倉	蔵王	寂照寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
66	石造多層塔	1 基	鎌倉	猫田	禅林寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
67	石造多層塔	1 基	鎌倉	中山	金剛定寺	有形(建造物)	S37. 10. 1	
68	石造宝塔	1 基	鎌倉	西明寺	西明寺	有形(建造物)	S51. 4. 26	
69	石造宝塔	1 基	鎌倉	猫田	禅林寺	有形(建造物)	S51. 4. 26	
70	石造宝篋印塔	1 基	南北朝	蔵王	聞空寺	有形(建造物)	S51. 4. 26	
71	石造板碑	1 基	鎌倉	村井	個人	有形(建造物)	S51. 4. 26	
72	名号板碑	1 基	南北朝	上野田	正覚寺	有形(建造物)	S51. 4. 26	
73	石造孔雀文様宝塔基礎	1 基	鎌倉	村井	信楽院	有形(建造物)	S51. 4. 26	
74	絹本着色阿弥陀三尊来迎図	1 幅	南北朝	中之郷	中之郷区	有形(絵画)	S51. 4. 26	
75	金剛定寺古図	1 枚	江戸	中山	金剛定寺	有形(絵画)	S51. 4. 26	
76	木造聖観世音菩薩立像	1 軀	平安	佐久良	仲明寺	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
77	木造聖観世音菩薩立像	1 軀	平安	熊野	熊野区	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
78	木造四天王像	4 軀	平安～ 鎌倉	西明寺	西明寺	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
79	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	室町	村井	信楽院	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
80	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	平安	松尾	長福寺	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
81	木造不動明王立像	1 軀	平安	小井口	松林寺	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
82	木造天部立像	2 軀	鎌倉	鎌掛	正法寺	有形(彫刻)	S51. 4. 26	
83	竹田神社石燈籠	1 基	室町	小谷	竹田神社	有形(工芸品)	S37. 10. 1	
84	岡崎神社石燈籠	1 基	室町	中山	個人	有形(工芸品)	S37. 10. 1	
85	懸仏	3 面	南北朝	中山	熊野神社	有形(工芸品)	S51. 4. 26	
86	石造燈籠	1 基	南北朝	石原	祇園社	有形(工芸品)	S51. 4. 26	
87	鉄剣	1 口	鎌倉	鎌掛	正法寺	有形(工芸品)	S51. 4. 26	
88	山崎宮鰐口	1 口	室町	中之郷	長寸神社	有形(工芸品)	S51. 4. 26	
89	大般若經	600 帖	平安～ 江戸	下駒月	安楽寺	有形(書跡)	S51. 4. 26	
90	東大寺廻状および金剛定寺勸 進帳	2 幅	平安 ～室町	中山	金剛定寺	有形(書跡)	S51. 4. 26	
91	平安文書	1 巻	平安	日田	個人	有形(書跡)	S51. 4. 26	

■国選択文化財（参考）

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	選択 年月日	備考
92	近江の郷祭り	—	—	県内一円	—	選択無形民俗	R2. 3. 16	日野町を 対象に含む

■国登録文化財（参考）

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	登録 年月日	備考
93	近江のなれずし製造技術	—	—	県内一円	—	無形民俗	R5. 3. 22	日野町を 対象に含む

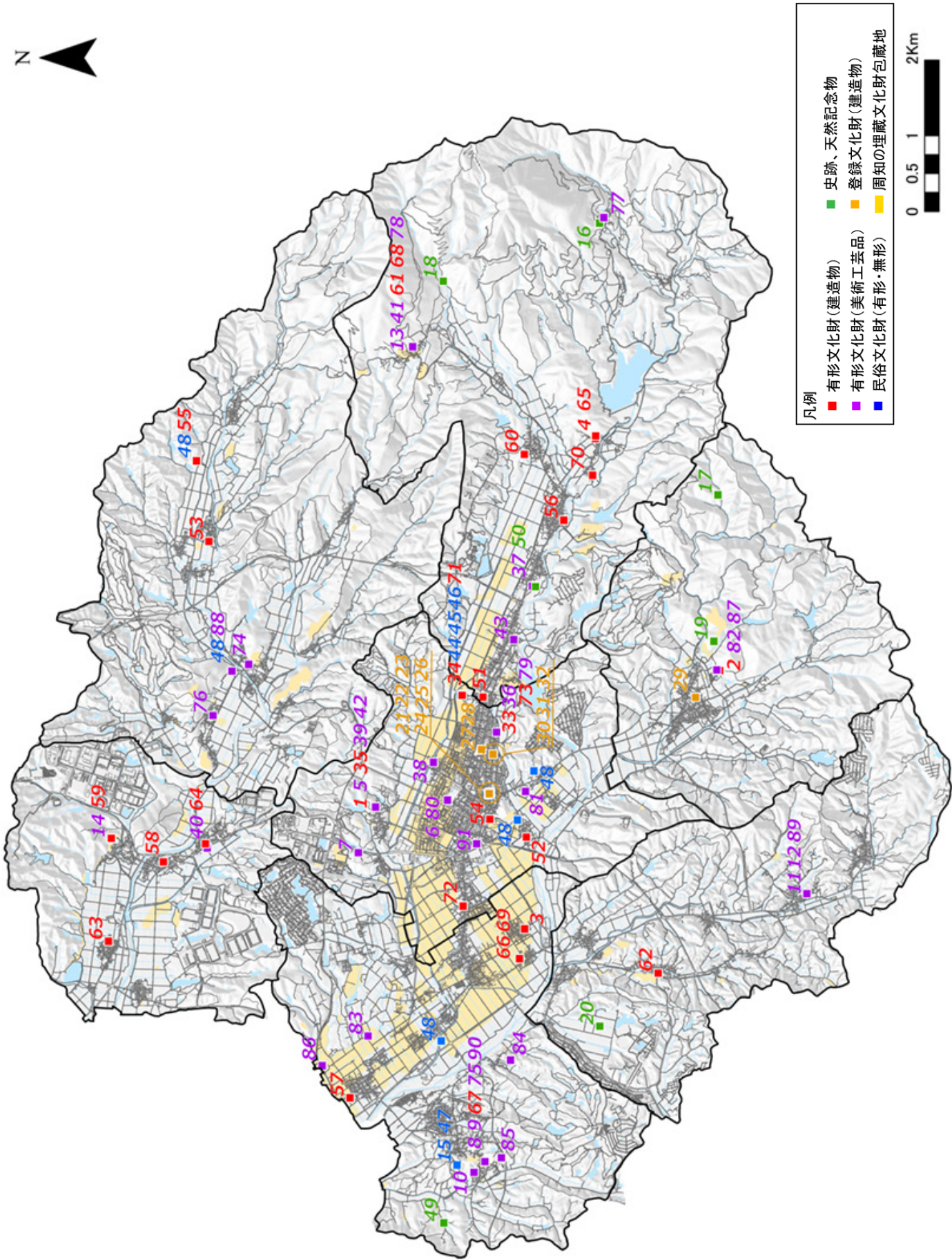
■県選択文化財（参考）

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	選択 年月日	備考
94	滋賀の食文化財 (湖魚のなれずし、湖魚の佃煮、日野菜漬、丁稚羊羹、アメノイオ御飯)	—	—	県内一円	—	選択無形民俗	H10. 6. 19	日野町を 対象に含む
95	近江の竜王信仰	—	—	県内一円	—	選択無形民俗	H16. 4. 16	日野町を 対象に含む
96	近江の山の神行事	—	—	県内一円	—	選択無形民俗	H19. 6. 1	日野町を 対象に含む
97	湖東・湖北の野神行事	—	—	湖東・ 湖北 地域	—	選択無形民俗	H19. 6. 1	日野町を 対象に含む
98	近江の勧請吊り習俗	—	—	県内一円	—	選択無形民俗	H27. 12. 18	日野町を 対象に含む

■国認定重要美術品（参考）

No.	名 称	員数	年代	所在地	所有者又は 管理者	種 別	認定 年月日	備考
99	石造燈籠	1 基	鎌倉	村井	馬見岡綿向神社	認定 (美術工芸品)	S17. 12. 16	
100	石造燈籠	1 基	鎌倉	北脇	諸木神社	認定 (美術工芸品)	S17. 12. 16	

日野町の指定等文化財分布図



2. 埋蔵文化財

埋蔵文化財は、これまでの確認調査・発掘調査等により古墳、集落跡、生産遺跡、城館跡等の多様な遺跡を 149 件確認しています。

各遺跡からは、住居跡等の遺構や土器・木製品等の遺物が検出、出土しています。オンドル状遺構が見つかった野田道遺跡（寺尻）、和同開珎が出土した宮ノ前遺跡（石原）をはじめとする古代の集落遺跡のほか、須恵器を焼成

していた 8 世紀前半の壺焼谷窯跡（蓮花寺）や北脇西窯跡（北脇）等があります。

また、室町時代から戦国時代に蒲生氏や小倉氏が築いた、音羽城跡（音羽）、中野城跡（西大路）、鎌掛城跡（鎌掛）、佐久良城跡（佐久良）等の城館跡を数多く確認しています。



野田道遺跡

周知の埋蔵文化財包蔵地箇所（令和 6 年 8 月現在）

（件数）

種別	地区別							総計
	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	
散布地	4	5	6	4	2	11	6	38
集落跡	12	0	2	1	0	0	11	26
集落跡・城館跡	1	0	0	0	0	0	0	1
集落跡・古墳	1	0	0	0	0	0	0	1
集落跡・その他墓跡	0	0	0	0	0	0	1	1
城館跡	4	7	1	5	3	4	8	32
社寺跡	3	3	1	4	0	2	2	15
古墳	2	0	0	2	0	0	1	5
古墳・その他墓跡	0	0	0	0	0	0	1	1
古墳群	0	1	0	0	1	0	0	2
その他墓跡	2	0	0	2	1	0	2	7
生産遺跡	1	1	7	0	0	3	5	17
その他	0	2	0	0	0	0	1	3
総計	30	19	17	18	7	20	38	149

3. 未指定文化財

町内に所在する未指定文化財は、昭和 40 年代より滋賀県による文化財調査（有形、民俗）、町史編さん事業による文化財調査（有形、民俗）等により把握しており、令和 6（2024）年 8 月現在で把握している未指定文化財は 2,231 件となります。このうち、有形文化財 1,681 件（建造物 402 件、美術工芸品 1,279 件）、無形文化財 0 件、民俗文化財 324 件（有形の民俗文化財 35 件、無形の民俗文化財 289 件）、記念物 200 件（遺跡 143 件、名勝地 3 件、動物・植物・地質鉱物 54 件）、文化的景観 7 件、伝統的建造物群 19 件です。

未指定文化財件数（令和 6 年 8 月現在）

(件数)

種類	分類	総計
有形文化財		1,681
	建造物	402
	美術工芸品	1,279
	絵画	114
	彫刻	252
	工芸品	81
	書跡・典籍	26
	古文書	423
	考古資料	21
	歴史資料	362
無形文化財		0
民俗文化財		324
	有形の民俗文化財	35
	無形の民俗文化財	289
記念物		200
	遺跡	143
	名勝地	3
	動物・植物・地質鉱物	54
文化的景観		7
伝統的建造物群		19
総計		2,231

1) 有形文化財

①建造物

町内に多数ある寺院や神社で、17世紀から18世紀の建築様式を伝える本堂や楼門、本殿、拝殿、絵馬殿等の寺社建築を把握しています。民家建築は、四間取型の町家や農家住宅、別棟建物や土蔵を有する日野商人の本宅等を把握しています。このほか藩邸の一部を移築した大字西大路集議所（元西大路藩藩邸勘定部屋）（西大路）、旧調和学校の建物で往時の面影を残す大字上駒月会議所（旧調和学校校舎）（上駒月）、当町に唯一現存する木造校舎である旧鎌掛小学校校舎（鎌掛）等があります。また、日野駅舎（近江鉄道）（内池）、清水山トンネル（近江鉄道）（別所）等の近代交通に関わる建造物を把握しています。



上駒月会議所（旧調和学校校舎）



石造反橋（八阪神社）

石造物は、石塔、石橋、石造常夜燈、石造手水鉢等が寺社の境内などに点在しており、江戸時代の石造反橋（馬見岡綿向神社）や石造反橋（八阪神社）（鎌掛）、石造手洗鉢（正明寺）（松尾）等を把握しています。

②美術工芸品

絵画 町内の寺社に伝わる江戸時代の絵画を中心に把握しています。往生要集地獄変相図（光明寺）（鎌掛）や六道絵（光山寺）（中在寺）等の仏画のほか、紙本墨画淡彩釈迦三尊像（高田敬輔筆）（大聖寺）（大窪）や紙本著色桜図（谷田輔長筆）（正崇寺）（大窪）等の日野出身の画人の作品が数多くあります。

彫刻 鎌倉・室町時代を中心に造像された仏像を把握しています。木造阿弥陀如来立像（興仙寺）（大窪）、木造不動明王立像（観音堂）（中之郷）等の古仏や、蒲生氏に由来をもつ木造十一面観音坐像（金剛定寺）（中山）があります。

工芸品 室町時代の鋳銅鰐口（大將軍神社）（杣）や鉄釣燈籠（熊野神社）（熊野）をはじめ、町内の寺社に伝わる中近世の工芸品を把握しています。また、当地は堺鉄砲・国友鉄砲に並ぶ火縄銃の産地として知られ、江戸時代に作られた日野鉄砲を把握しています。このほか、江戸時代の日野



往生要集地獄変相図
無間地獄（光明寺）

を代表する地場産品である日野^{ひの}椀^{おん}を確認しています。

書跡・典籍 寺社や地域で伝えられた中世の書跡・典籍を把握しています。室町時代の正崇寺寺号書（蓮^{れん}如^{にょ}筆）（大窪^{ろくじみょうごう}）や六字名号（教^{きょう}如^{にょ}筆）（上駒^{きょうにょ}月）等の書跡や、鎌倉時代の浄土文類聚鈔（光延寺）（西大路）^{じょうど もんるいじゆしやう こうえん じ}、室町時代の大般若波羅蜜多經（大屋神社）^{おおや}（杉^{すぎ}）等の典籍があります。

古文書 地域に伝わる江戸時代から昭和時代の町・村の古文書や絵図、近代の行政文書や地籍図、清源寺文書（西大路）や馬見岡綿向神社文書（村井）をはじめとする寺社文書、商家に伝わる日野商人の古文書



蒲生郡第十六区音羽村地引絵図

等を多数把握しています。このうち、近江日野商人ふるさと館・近江日野商人館では、寄贈・寄託を受けた約5万点の古文書等を保管しています。

考古資料 風呂流遺跡出土品（有舌尖頭器）^{ふろながれ}（寺尻^{ゆぜつせんとうき}）や野辺遺跡出土品（楕円型押型文縄文土器）^{のべ}（三十坪^{だえんがたおしかた}）といった縄文時代の遺物や、東浦遺跡出土品（弥生土器）^{ひがしうら}（西大路）^{やよい}、宮ノ前遺跡出土品（和同開珎百文縹、埋納容器）^{みやのまへ}（石原^{わどうかいちんひやくもんしん}）、北代遺跡（須恵器）^{きただい}（上野田）等の弥生時代から奈良時代の遺物を把握しています。また、野田道遺跡出土品（鉄塊、フイゴ羽口）^{のべ}（寺尻^{ていし}）等、当町における生産遺跡の存在を示すものや、火葬墳墓群である大谷古墓出土品^{おおたに こぼ}（蔵骨器）^{くらこつぎ}（大谷）等の特徴的な考古遺物を把握しています。



大谷古墓出土品（蔵骨器）

歴史資料 地域の歴史を伝える資料として、石碑や古写真等を把握しており、人と物の活発な往来がある交通の要衝であったことを示す資料として、街道沿いの伊勢^{いせ}や多賀^{たが}、北国、安土等を指す石造道標が数多くあります。このほか、江戸時代に領界を示した仁正寺藩領界石（西大路）、翁塚^{まつおほばしやう}（松尾芭蕉句碑）^{しょう}（別所）等の地域の歴史を伝える石碑が伝わっています。また、明治時代から昭和時代の古写真が多数あり、往時の町の風景や世相を知ることができます。



仁正寺藩領界石（西大路）

2) 民俗文化財

①有形の民俗文化財

生業や信仰、年中行事等に用いられるものを把握しています。民具は、農業、養蚕をはじめとする生業に関する道具や、日野商人の行商品である合葉ごうやくを作るための製葉道具があります。信仰に関わるものとして、寺社には板地著色神馬図しんめず（小泉斐筆こいずみあやる）（馬見岡綿向神社）（村井）等の絵馬や奉納額等があります。また、日野祭で巡行する絢爛豪華な 16 基の曳山や、神輿、神子衣装（金襴の衣装、風流笠）等があります。



板地著色神馬図（小泉斐筆）

②無形の民俗文化財

四季折々に行われる民俗行事、食文化を数多く把握しています。

年中行事は、勧請縄、山の神祭、熊野神社で行われるお祈り（弓引き神事）（熊野）等の正月行事や、精霊送り・迎え、火振り祭（上野田・里口さとぐち）、地藏盆等の盆行事等を把握しています。



お祈り（熊野神社）

祭礼行事は、賀川神社の春祭り（安部居・奥之池・佐久良・鳥居平とりいひら）や大屋神社の茅草祭（水無月祭）（杉・杣・川原かわら）等複数の村が共同で行う郷祭りを数多く把握しています。



火振り祭（五社神社）

食文化は、漬物や日持ちのする乾物等の普段の生活で食されたものを聞き取り調査等により把握しています。また、芋競べ祭りで供されるオリ（御鯉）や、日野祭の際にふるまわれる鯛そうめん、白鬚神社のドンジョ祭（蓮花寺）の直会で食される五菜汁、どんじょ汁等の神饌や祭礼食といった年中行事にかかわる食文化を把握しています。



ドンジョ祭（白鬚神社）

3) 記念物

①遺跡

蒲生^{さだひで}定秀墓（村井共同墓地）（村井）や市橋^{としまさ}利政墓所（法雲寺）（西大路）等の墓所を把握しています。このほか、中世に開削されたと伝わる大井^{おおい}やため池等の水利施設、町域を通る御代参街道^{ごだいさんかいどう}や瓜生津^{うりゆ うづ}峠越えの道等の古道を把握しています。

②名勝地

霊験あらたかな信仰の場である熊野の滝（熊野）や、近世より知られ近代に観光地化された石楠花溪^{しやくなげだに}（鎌掛）等があります



蒲生定秀墓（村井共同墓地）

③動物・植物・地質鉱物

動物は、町内に広く生息し町民に親しまれているホタルが挙げられます。また、植物は町内最大のタコスギ（熊野）をはじめ、モミ（大屋神社八大竜王御神木）（杉）や後光藤^{ごこうとう}と呼ばれるフジ（正法寺）（鎌掛）等の巨樹名木を把握しています。この他、綿向山のブナ林やイヌシデ林、イブキザサ群落が「滋賀県で大切にすべき植物群落」に選定されており、当町のシンボルである綿向山の自然を特徴づけています。

地質鉱物は、日野川と佐久良川で化石が見つかり、足跡化石（日野川）や化石林（佐久良川川床）から、太古の痕跡を見ることができます。



ゲンジボタル



ブナ林（綿向山）

4) 文化的景観

町内に広がる山地や丘陵等の地形と、生業の基盤となってきた農業生産を背景に形成された景観を把握しています。山間部に位置する農村の生活を表す景観（西明寺・熊野）や、日野椀や薬種によって発展した^{ざいごうまち}在郷町と農地が織りなす生業の景観（村井・松尾・大窪）等を把握しています。また、当町の特徴的な生業を示す景観として、町内で行われている日野菜栽培と原種保持の生業景観（鎌掛、深山口）の景観があります。



在郷町と農地が織りなす生業の景観

5) 伝統的建造物群

^{せんざい}前栽に植えられた松等の樹木が板塀越しに見える平入りの町家が建ち並ぶ伝統的町並み（大窪）を把握しています。また、仁正寺（西大路）^{じんやまち}藩陣屋町の町並み（西大路）や、^{とうかいどう}東海道と^{なかせんどう}中山道を結ぶ脇街道沿いの宿場町である鎌掛宿の町並み（鎌掛）、日野祭の渡御行列や曳山巡行を見物するための^{さじきまど}棧敷窓を備えた町家が建ち並ぶ本町通り沿いの棧敷窓のある町並み（松尾・大窪・村井）等の当町独自の町並みを把握しています。



棧敷窓のある町並み

4. 地域遺産

既存調査や刊行物の総合調査及び、本計画策定にあたり実施したアンケートやワークショップにより把握を行った結果、令和6（2024）年8月現在で把握している地域遺産は1,039件となります。

地域遺産件数（令和6年8月現在）

（件数）

種類	総計
地域遺産（綿向山）	1
地域遺産（風景）	48
地域遺産（寺社）	229
地域遺産（伝承・民謡）	462
地域遺産（ことわざ・まじない）	173
地域遺産（地名）	79
地域遺産（人物の功績）	10
地域遺産（つながり・理念）	22
地域遺産（その他）	15
総計	1,039

1）綿向山

当町最高峰である綿向山は、雄大な山容とその豊かな自然環境、また信仰の山として深い歴史をもつことから、当町を象徴する山として親しまれています。

当町には、日野町町民会館わたむきホール虹や社会福祉法人わたむきの里等の施設や組織の名称に綿向山を取り入れるものも多く、また町内の幼稚園の園歌と小・中学校の校歌の中で歌われており、子どもから大人まで、ふるさとの山として多くの人から親しまれています。



綿向山

2) 風景

町内最高峰である綿向山の眺望風景をはじめ、樹氷（綿向山）や川原の桜並木の風景等の四季折々に見ることのできる風景を把握しています。また、近江鉄道の走る風景、夕暮れの田園風景等の暮らしの中で人々が大切にしたい風景を把握しています。



綿向山の眺望風景

3) 寺社

町内の数多くある寺院や神社、堂、祠は、地域の行事やつながりの場として機能し、地域の拠り所として大切に守り継がれています。これら地域に根差した場所として認識される寺社は、文化財的評価にとどまらない場として把握しています。



地藏盆（三十坪）

4) 伝承・民謡

伝承は、二羽のかりがね伝説（馬見岡綿向神社）（村井）や芋競べ祭りの起源（ダザボシと芋茎^{ずいぎ}）（中山）等の寺社や祭礼にまつわる伝承をはじめ、大石町の大石（西大路）や獅子舞の来ない村（上駒月）等町民の間で語り継がれてきた伝説や昔話を把握しています。



山の神（蓮花寺）

民謡は、わらべ歌としてまりつきの際に歌われる手まり歌や、お手玉歌、縄跳び歌等の子どものあそびにかかわる歌、田植え歌やはがね打ち歌等の仕事歌、山の神や野神等の年中行事で継承されてきた歌、盆踊り^{ごうしゅう}で歌われる江州音頭等があります。また、あの子はたあれ、ちんから峠に代表される細川雄太郎^{ほそかわゆうたろう}の作詞した童謡や、町内の各学校で歌い継がれてきた校歌を把握しています。



あの子はたあれ歌碑

5) ことわざ・まじない

出産に関することわざ、死の予兆に関することわざ、野神のダンゴのことわざ、赤子の夜泣きや疳の虫封じのまじない、雪焼け予防のまじない等の人々が長い年月の間に生活の中で体験し、語り継がれてきたことわざ・まじないを把握しています。

特に当町の地理と農業に密接にかかわる天候にまつわることわざが多く、綿向山と雨雪に関することわざや、飯道山^{はんどうさん}と夕立に関することわざを把握しています。



野神のダンゴ（河原）

6) 地名

条里地名の名残である三十坪（三十坪）や、江戸時代に高札場があった交差点の札の辻（大窪）、河岸段丘によって生じた急坂の這上り^{はいあが}（大窪）等があります。また、字内にある堂や道を示す地名が残っているほか、修験に由来する地名、蒲生氏による城下の町割を由来とする堅地町^{かたぢちやう}（大窪）や鍛冶町^{かじちやう}（大窪）等の歴史や地形の特徴に基づく地名を把握しています。



札の辻（大窪）

7) 人物の功績

植物の研究を行い滋賀県の植物学の発展に貢献した橋本忠太郎^{はしもとちやう たろう}の研究、地域史研究に尽力した瀬川喜久治、瀬川欣一の地域史編さん等、郷土に足跡を残した人物の功績を把握しています。また、教員の菱川^{ひしかわ}きよみの音楽指導によって築かれた合唱文化や、大窪出身の童謡作家である細川雄太郎の作詞活動等は、当町の芸術文化の振興に大きな影響をもたらしました。



わたむき合唱祭

8) つながり・理念

つながり・理念は、地区運動会や文化祭をはじめとする公民館活動、青年団、住民団体活動等の活発な人々の交流が挙げられます。

理念は、日野商人が大事にした^{いんとくぜんじ}陰徳善事や、創造進取の理念、昭和 33 (1958) 年に発布された「日野町町民憲章」があり、その精神は町民のくらしとまちづくりの基盤として大切に受け継がれています。



地区運動会

序章

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

資料編